



平成28年12月16日

環境生命科学研究科における国際教育の実践 学生による英語での成果発表会の開催

岡山大学大学院環境生命科学研究科（環）は、スーパーグローバル大学として行う国際教育の一環で2017年1月23日、海外で実習してきた博士前期課程の学生が成果を英語で発表する「コロキウム」を津島キャンパス自然科学研究科棟で行います。また、翌24日は、本研究科の研究奨励費を獲得している博士後期課程の学生が成果を英語で報告する「環境生命科学シンポジウム」を開催します。

<概要>

本学大学院環境生命科学研究科は、スーパーグローバル大学として行う国際教育の一環として、学生の英語発表会を2008年から毎年開催しています。今年度は、2017年1月23日に大学院博士前期課程（修士コース）の学生が発表する「コロキウム」を、24日に博士後期課程（博士コース）の学生が発表する「環境生命科学シンポジウム」を開催します。

（別添資料1）

この2日間の英語発表会のために、海外から環境科学や農生命科学の研究者3人を招聘して、学生の発表に対する質問やコメントを求めます。本年度は、マレーシア工科大学（マレーシア）、フエ大学（ベトナム）、グアム大学（アメリカ）から招聘する予定です。

環境や農業の課題研究のフィールドは、日本から発展のめざましいアジア諸国へと移りつつあります。本研究科は、アジアにおける環境と農業のイノベーションリーダーとなりうる人材の育成のために、今後も学生の英語発表や英語コミュニケーション能力の向上に力を注いでいきます。

■コロキウムについて

名称：Debrief Session of the Project Researches on“Environmental Rehabilitation in Asia”

日時：2017年1月23日（月）14:00～

場所：津島キャンパス自然科学研究科棟2階大講義室

発表者：教育プログラムである「アジア環境再生特別コース」の履修生

内容：発表者が、日本と海外で研修した成果を英語で発表。研修の目的は日本、アジア、太平洋で起こっている環境・農業の問題の現場を視察し、研究で取り組むべき課題を発見すること。

※本研究科は、毎年10人程度の学生を交流協定のある大学等に派遣し、両国の教員が研修プログラムを実施しています。本研修プログラムは、交流協定校との相互教育の強化につながっており、今年度は、中国、ベトナム、マレーシアに計9人の学生を派遣しています。



PRESS RELEASE

■環境生命科学シンポジウムについて

名 称：International Symposium on Environmental and Life Science

日 時：2017年1月24日（月）13:00～

場 所：津島キャンパス自然科学研究科棟2階大講義室

発表者：本研究科の研究奨励費を獲得している博士後期課程の学生

内 容：発表者が、これまでの研究成果について英語で発表します。この研究奨励費は、年度の初めに研究計画を提出した学生の中から、これまでの研究実績や計画内容が優れている学生を選んで支給するものです。

<お問い合わせ>

岡山大学大学院環境生命科学研究科

研究科長 神崎 浩

副研究科長 藤原 健史

（電話番号）086-251-8994

（FAX番号）086-251-8994